

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年1月～2016年12月の間に当院で胃癌に対して腹腔鏡下胃切除(ロボット支援下胃切除を含む)を受けた方			
②研究課題名	腹腔鏡下胃切除における腹壁癒痕ヘルニアの検討			
③実施予定期間	承認日 ～ 2020年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	幕内 梨恵	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	幕内 梨恵	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	腹腔鏡下胃切除術では、以前は上腹部の小開腹から切除した胃を体外に取り出していましたが、近年は整容性に優れる臍の小開腹を使用しています。しかし、臍小開腹により術後の腹壁癒痕ヘルニア(切開部位の皮下組織が脆弱となり、皮膚に覆われた状態で腸管などがとびでること)の発症が増えるという報告があります。そこで、小開腹を臍とすることが腹壁癒痕ヘルニア発症に与える影響、および腹壁癒痕ヘルニア発症の危険因子を明らかにすることを目的に調査を行います。			
⑨方法	胃癌に対して腹腔鏡下胃切除(ロボット支援下胃切除を含む)を受けた患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年3月27日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長